

医療法人社団広恵会 春山外科病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5

TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021

http://www.haruyama-hosp.com

e-mail : info@haruyama-hosp.com

大腿骨転子部骨折について

整形外科

瀧川 慎也

大腿骨転子部骨折って一体どんなけが？

いわゆる股関節の足のつけ根部分の骨折で、高齢者が転倒した際に起こしやすい骨折です。布団や畳の上で転んでも簡単に起こってしまいがちです。放置すると、痛みが続くだけではなく、寝たきりになってしまったり、高齢者の合併症である肺炎、褥瘡、脳梗塞、血栓症（エコノミー症候群）などで全身状態が悪化することがあるため、早期の手術、早期離床が望ましいとされています。

もちろん若い方でも起こりますが、その場合は、交通事故などの高エネルギーな外傷のことが多いです。1年生存率は、80%前後とされています。

それでは治療方法はどのようなものでしょうか。

大きくは手術をする方法と手術はせず、保存的に治療する方法があります。それらを簡単に説明いたします。

1. 手術療法

安定型、不安定型の2つに分類され、重症度に応じて手術の細部は異なりますが、金属製の器械で骨折部分を固定します。術後のリハビリは、術後数日以内で歩行訓練を開始します。

2. 保存療法

基本的には手術療法が望ましいのですが、全身状態が悪く麻酔をかけると生命の危険があるなどの場合、保存療法を選択することもあります。この場合、骨折の癒合ができなかったり、歩行が困難になる可能性が高いです。

では、合併症はどうでしょうか。

患者さんがご高齢であり、なんらかの内科的合併症を持っている方が多いため、まれに麻酔の影響、手術の出血の影響などで全身状態が悪化することがあります。



◀ 手術前の画像

骨折部分



手術後の画像 ▶

金具で骨折部分を固定しています。

裏面へ続く ↘



平成26年1月～平成26年6月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
外来患者延べ数	3,682	3,457	4,022	3,801	3,875	3,738	22,575
入院患者延べ数	1,559	1,404	1,438	1,363	1,345	1,431	8,540
搬送救急車台数	435	403	465	385	353	327	2,368
平均在院日数	13.2	11.5	11.1	9.6	9.6	11.5	11.0
手術件数	81	87	77	87	97	84	513

＼表面の続き

入院期間はどれくらいでしょうか。

当院での手術後の入院期間は2～4週間程度です。自宅退院が難しい場合は、リハビリ病院等へ転院の相談も応じております。

退院後は、どうする？

月1回程度のレントゲン検査を行います。手術後の骨癒合、骨の状態を調べるものです。

最後に、大腿骨の骨折だけではなく、骨折全般に関しては整形外科を受診して下さい。

食中毒に気をつけましょう!

いよいよ夏本番を向かえ、気をつけなければならない事は夏バテと…、そう食中毒です。食中毒を防ぐのに「食中毒予防3原則」という考え方があるのをご存知でしょうか？
あっ、聞いたことがある！という方もいらっしゃると思いますが、もう一度確認しましょう。

① 食中毒菌を付けない

- ・新鮮な食材を購入しましょう。衛生管理が徹底されていお店を選びましょう。
- ・調理の前にはしっかり手を洗いましょう。石鹸で洗った場合、菌が15秒間で10分の1、30秒間で100分の1に減るという実験結果もあるようです。
- ・二次汚染防止のため、調理器具は食材が変わる毎にこまめに洗いましょう。

② 食中毒菌を増やさない

- ・購入後は速やかに冷蔵・冷凍庫で保存しましょう。
- ・庫内の詰め過ぎは、冷気を遮断します。7割程度が目安です。庫内の温度が上昇するの
で扉の開閉には気を配りましょう。
- ・菌の増える時間を与えないため、熱いものは熱いうちに、冷たいものは冷たいうちにす
ぐに食べましょう。

③ 食中毒菌を殺す

- ・食材の中心温度が75℃、1分間の加熱でほぼ死滅します。
- ・食材は洗えるものは全て洗う。サラダ用に加工されたカット野菜も同様です。

食中毒は簡単な予防方法をきちんと守れば予防できます。それでも、もしお腹が痛くなったり、下痢をしたり、気持ちが悪くなったりしたら、すぐにお医者さんに相談しましょう。

春山外科病院の理念と基本方針

病院理念

救急医療活動を中心とし、さらに地域に密着した急性期病院として、常に患者の皆様安心して信頼される医療を提供できるよう努力してまいります。

基本方針

1. 急性期疾患と救急医療にあたる地域の中核病院として常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供できるよう努力いたします。
2. 患者様の権利を尊重し、患者様との信頼関係のもとで安全で納得のできる医療を確保するため、患者様自らにさまざまな医療の現場で、診療に積極的に参加していただき、患者様とのより良いパートナーシップを構築するよう心がけてまいります。
3. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を行い、適切な医療サービスを提供できるように努めます。
4. 地域の医療・福祉機関等との連携を強化し、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
5. スタッフと病院がともに発展できる、働きがいのある職場を目指します。
6. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることがなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく十分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

検査予約は、下記時間帯で承ります。

平日 9:00～17:00

土曜日 9:00～16:00

CT、MRI検査や脳波検査などお電話で受付いたします。

TEL : 03-3363-1661 (代表)

《入院依頼》

緊急入院につきまして、9:00～17:00の診療時間内の依頼は診療担当医が対応いたします。夜間、休祭日は当直医が対応いたします。

その他、緊急性の少ない入院の相談は療養支援相談室でMSWが承ります。